

# アルゼンチン経済・金融概況



三菱東京UFJ銀行

MUFG

経済調査室

Main Economic & Financial Indicators (Argentina)

Economic Research Office

**概況**

2014年10-12月期の実質GDP成長率は前年比+0.4%と、7-9月期の▲0.0%からは持ち直したものの低迷が続いている。

需要項目別にみると、個人消費と投資が大幅な前年割れになっており(各々前年比▲1.2%、同▲9.7%)、内需の落ち込みが著しい。純輸出は厳しい輸入規制の実施により2四半期連続でプラス寄与となった。一方、政府支出の成長率への寄与度は+0.4%ポイントであった。

2014年通年の成長率は前年比+0.5%となり、2009年の+0.1%以来の低い伸びとなった。もともと、政府統計の信ぴょう性については疑いが持たれており、民間エコノミストらの推計の平均値は同▲2.0%と、景気の実態は更に厳しいと見られている。

景気低迷の理由は、2014年7月のデフォルト(債務不履行)により対外借入が事実上停止していることに加え、隣国ブラジルの景気低迷や国際商品市況の低迷による外貨獲得力の低下など、幾つもの要因が挙げられる。消費者マインドは低迷し、1-2月の自動車販売台数は平均3.9万台、前年比▲23.5%と不振が続いている。生産も停滞しており、鉱工業生産指数は2013年8月以降18ヵ月連続で前年の水準を下回っている。

アルゼンチンを取り巻く国際金融情勢は依然厳しい。デフォルト以降、同国政府と債権団は水面下で交渉をしているが進展はみられない。

**物価・雇用**

**物価**：2014年から導入された消費者物価指数(IPCNU)によれば、過去3ヵ月の平均インフレ率は前月比+1.0%と比較的落ち着いた動きになっており、前年比ベースでは2月には+18.0%まで低下。一方、民間コンサルティング会社発表の2月の消費者物価指数は、前年比+29.7%と高止まりが続いている。

**国際収支**

**貿易収支**：輸入規制によりかろうじて貿易黒字を維持しているが10-12月の黒字は10億ドルに止まった。主力輸出品である大豆の収穫期までは輸出増加が期待できず、1-3月期の貿易収支は赤字転落の可能性もある。

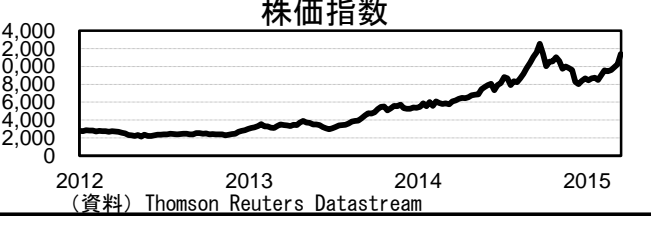
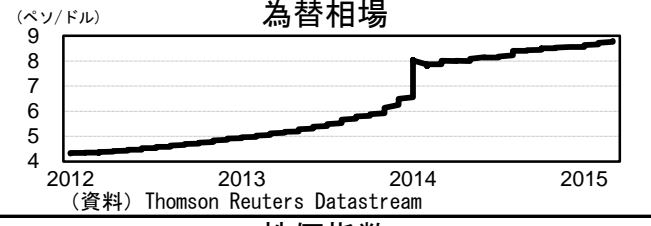
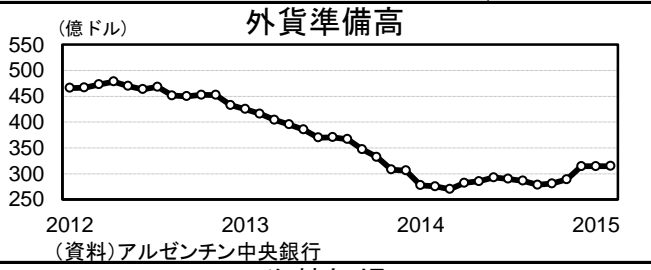
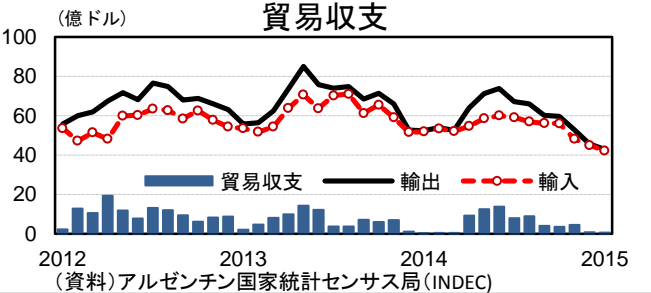
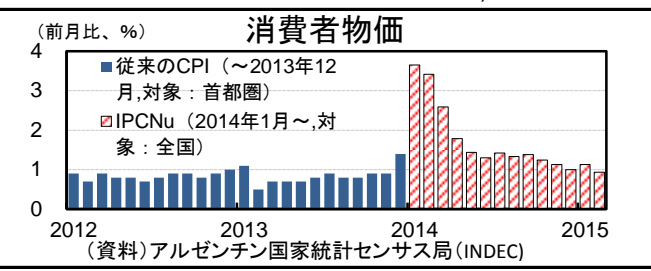
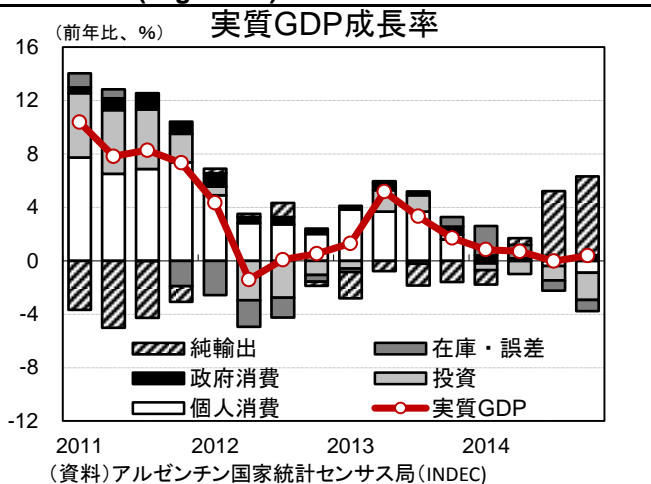
**経常収支**：10-12月期の経常収支▲17億ドルと7-9月期(▲8億ドル)から赤字幅が拡大した。

**外貨準備高**：2014年12月末の外貨準備高は314億ドルとこの数ヵ月は横ばい。政府は2014年9月から市中銀行の外貨保有上限を総資産の30%から20%へ引き下げたほか、中国とスワップ協定を締結するなど外貨確保のために動いている。

**金融情勢**

**為替**：アルゼンチンペソの対ドルレートは、徐々に下値を切り下げているが、インフレ率に比べ為替の下落率は小さく、実質為替レートはむしろ上昇。最近ではブラジルレアルの下落ペースが加速しており、輸出競争力という観点ではブラジル比劣勢になっている。

**株価**：メルバル指数は、アルゼンチン経済の見通し悪化により8,000台まで下落したが、その後は2015年10月総選挙での政権交代への期待から持ち直しつつある。



(担当：佐久間 koji\_sakuma@iima.or.jp)

## アルゼンチン経済・金融概況

### 1. 年次

	2012年	2013年	2014年
実質GDP成長率(前年比)	0.8%	2.9%	0.5%
鉱工業活動指数(前年比)	▲1.2%	▲0.2%	▲2.5%
建設活動指数(前年比)	▲3.2%	4.6%	▲0.4%
自動車生産台数(千台)	764	791	617
自動車販売台数(千台)	830	964	614
失業率	7.2%	7.1%	7.3%
消費者物価上昇率(年末月・前年比)	10.8%	11.0%	23.9%
(年平均)	10.0%	10.6%	-
輸出(FOB)(億ドル)	802	817	719
(前年比)	▲4.5%	1.8%	▲11.9%
輸入(CIF)(億ドル)	680	737	652
(前年比)	▲8.5%	8.3%	▲11.4%
貿易収支(億ドル)	122	80	67
対外準備(億ドル)(年末)	433	306	314
ベースマネー(億ペソ)(年末)	3,074	3,772	4,626
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)(年末月)	3,875	5,085	6,167
(前年比)	31.3%	31.2%	21.3%
経常収支(億ドル)	▲12	▲47	▲51
株価指数(メルバル指数)(年末)	2,854	5,391	8,579
対米ドル為替相場(年末)	4.916	6.518	8.465

### 2. 月次

	14/7月	8月	9月	10月	11月	12月	15/1月	2月	3月
実質GDP成長率(前年比)	▲0.0%			0.4%			-		
鉱工業活動指数(前年比)	▲0.7%	▲2.9%	▲1.7%	▲1.8%	▲2.1%	▲2.4%	▲2.1%	-	-
(季節調整済、前月比)	▲0.3%	▲1.4%	▲0.3%	0.3%	▲1.1%	▲0.9%	1.1%	-	-
建設活動指数(前年比)	▲1.5%	▲2.6%	7.3%	4.9%	0.1%	0.3%	0.1%	-	-
自動車生産台数(千台)	49	46	58	61	55	41	26	46	-
自動車販売台数(千台)	54	51	60	48	41	53	34	44	-
失業率	7.5%			6.9%			-		
消費者物価上昇率(前月比)	1.4%	1.3%	1.4%	1.2%	1.1%	1.0%	1.1%	0.9%	-
輸出(FOB)(億ドル)	67	66	60	60	53	46	43	-	-
(前年比)	▲9.1%	▲11.7%	▲12.1%	▲16.5%	▲20.1%	▲13.2%	▲17.9%	-	-
輸入(CIF)(億ドル)	59	57	56	56	48	45	42	-	-
(前年比)	▲15.7%	▲19.8%	▲8.4%	▲14.4%	▲18.5%	▲12.8%	▲18.8%	-	-
貿易収支(億ドル)	8	9	4	4	5	1	1	-	-
対外準備(億ドル)	290	286	279	281	289	314	315	315	-
ベースマネー(億ペソ)	3,717	3,892	3,823	4,074	4,091	4,626	4,480	4,464	-
対民間非金融部門貸出量(億ペソ)	5,491	5,602	5,722	5,837	5,961	6,167	-	-	-
経常収支(億ドル)	▲8			▲17			-		
株価指数(メルバル指数)(月末)	8,188	9,817	12,549	11,019	9,809	8,579	8,490	9,602	-
対米ドル為替相場(月末)	8.211	8.408	8.480	8.504	8.528	8.465	8.633	8.726	-

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局(INDEC)、アルゼンチン経済省、Thomson Reuters Datastream

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。